

写

福生市告示第十九号

昭和四十六年第二回福生市議会定例会を次のとおり招集する。

昭和四十六年六月七日

福生市長 石 川 常太郎 印

一、期 日 六月十五日

二、場 所 福生市議会議場

福総発第七二九号

昭和四十六年六月八日

福生市長 石 川 常太郎 印

福生市議会議長

末 次 性 男 殿

議案の送付について

昭和四十六年第二回福生市議会議定例会に提出するため、つぎの議案を送付します。

- 一 議案第三十七号 福生市職員定数条例の一部を改正する条例
- 二 議案第三十八号 福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例
- 三 議案第三十九号 福生市福祉会館条例の一部を改正する条例
- 四 議案第四十号 福生市敬老金条例の一部を改正する条例
- 五 議案第四十一号 福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 六 議案第四十二号 福生市監査委員条例
- 七 議案第四十三号 福生市印鑑条例

- 八 議案第四十四号 昭和四十六年度福生市一般会計補正予算(第一号)
- 九 議案第四十五号 市道路線の廃止について
- 十 議案第四十六号 市道路線の認定について
- 十一 議案第四十七号 福生市表彰条例に基づく自治表彰について
- 十二 議案第四十八号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 十三 議案第四十九号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 十四 議案第五十号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 十五 議案第五十一号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について

福議発第八四号

昭和四十六年六月八日

福生市議会議長 末 次 性 男

殿

議案説明員の出席要求について

昭和四十六年第二回福生市議会定例会にご出席くださるよう、地方自治法第二二一条の規定により要求いたします。

一、日 時 六月十五日(火) 午前十時

二、場 所 福生市議会議場

なお、議事日程及び付議々案写しを別紙のとおり送付いたします。



請願第二号

市道整備に関する請願書

紹介議員

大野行夫 印

新しく市政の改革に御尽力下されております議会の諸先生に対して感謝申しあげます。
私達の住む町内は、区画整理により、りつばな住宅街が出来ました。誠にありがとうございます。
ざいます。

つきましては、一部市道の舗装工事をお願いいたし度、路線番号加美平三一、加美平三八
号線を御調査の上、御決定くだされたく、連署をもつておねがい申しあげます。

昭和四十六年五月二十六日

請願者代表 福生市福生九二六

宗 京 弘 印

他 五二名

福生市議会議長

末 次 性 男 殿



請願第三号



福生市立福生第五小学校区内に学童保育所を設置することに關する請願書

紹介議員

石 川 繁 治 印	小 林 才 治 印	石 川 信 義 印	松 山 清 印
-----------	-----------	-----------	---------

請願理由

市長並びに議員の皆様には、福生市のために、日頃よりお骨折りいただきいておりますことを深く感謝いたします。

さて学童保育は乳児保育と同様に働く母親にとつて切実な要求です。

しかし、福生市では、学童保育所は第二小学校と第三小学校の二ヶ所にしか設置されていないのが現状です。このため一昨年第二小学校から独立した第五小学校の児童は、その後も引き続いて第二小学校の保育所を利用している訳で、利用児童は危険の伴う遠い道のりを第二小学校まで通つております。

低学年のため、疲労も激しく、関係者は心を痛め、第五小学校に学童保育所があつたらと願わずにはられません。

安全であるべき保育所に通いながら、もし途中で事故にでもあつたら、一体誰が責任をとつてくれるのでしょうか。

また、最近第五小学校区内の熊川団地で、学童保育に関するアンケートを行ないましたところ、第五小学校にできれば利用したいという希望者が一一七名もいました。いかに学童保育所設置を切望しているかがわかります。

「学童保育」という言葉は、まだまだ耳新しく、その存在すら知らない人達が多いのですが、婦人が安心して働けるように、子どもが、子どもらしくのびのびと自主的に活動できる場として、ぜひ第五小学校区内に学童保育所を、一日も早く実現していただきたく、ここに請願する次第です。

昭和四十六年五月三十日

福生市熊川九五の四

五小に学童保育所をつくる準備会 代表者 井上朋子 印

熊川団地一五三一号

(電話(五一)七一一四)

福生市熊川九五の四

五小PTA熊川団地支部 支部長 内田公三 印

熊川団地二二二号

福生市熊川九五の四

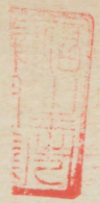
熊川団地自治会 会長 金子忠道 印

熊川団地一四一三号

福生市議会

議長 末次 性男 殿

外 八二三 名



請願第四号



福生市内私立幼稚園児保護者の教育費負担軽減に関する請願書

紹介議員

貫	志	川	岩	石
井	村	窪	田	川
喜	秀	清		信
代	雄	一	博	義
次	印	印	印	印

◎ 要 旨

福生市内の私立幼稚園児を持つ保護者に教育費負担軽減のための助成をお願いいたします。

私立幼稚園においては収入のすべてを園児の保護者の負担によつておりますが、このところ教職員の人件費などの上昇により保育料なども値上げされております。

これは幼稚園の経営上また教育の質的向上のためにはやむをえないことと思われまゝ。ただ私たち保護者の負担は年々重くなり、一方保育園に通う幼児の保護者の負担との格差が大きくなつていくと思われまゝ。

最近幼児のほとんどが幼稚園か保育園のいずれかに通つており義務化に近い現状であります。

この同年令の幼児を持つ保護者の教育費が幼稚園では重く、保育園は低額ですむということは同市民としては公平を欠くようにも思います。

このことは他の自治体においても同様の問題であります。すでに他の隣接市町村では別紙の通り私立幼稚園児の保護者に対して助成がなされております。

福生市当局におかれましても何分の御配慮のほどをお願い申しあげる次第でございます。

昭和四十六年六月七日

福生市内私立幼稚園保護者代表

福生市大字熊川一〇六五番地

斎 藤 知 子

他参千九百九拾貳名

福生市議会議長

末 次 性 男 殿

(別 紙)

隣接市における助成の状況(46年度)

市 名	園児1名について(年額)	備 考
立 川	6,000	全園児
日 野	6,000	5才児
小 平	2,400	全園児
田 無	2,400	5才児
府 中	6,000	5才児
三 鷹	1,000	4・5才児
青 梅	6,000	5才児

幼稚園連合会への助成(教員研修費として)

(昭和45年度分)

市 名	年 額
国 立	50,000
町 田	360,000
八王子	100,000
小 平	180,000
府 中	120,000
調 府	100,000
昭 島	120,000
青 梅	300,000(46年度)

請願第五号

排水溝設置に関する請願書

紹介議員

宇佐美
森田

良

時

雄 印

